

東北地域等の寒冷地水田作における有機栽培技術体系の開発

(独)農研機構 東北農業研究センター

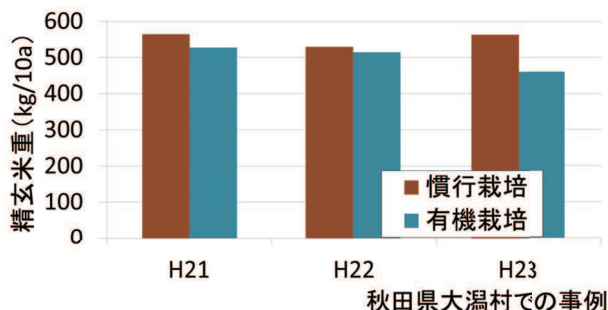


寒冷地の有機水稻栽培において、有機物資材の特性に応じた施用法、耕耘法、機械除草機やチェーン除草など雑草対策技術、ならびにいもち病、斑点米カメムシおよびイネミズゾウムシの病虫害被害軽減技術を組み合わせることで、高収量な有機水稻栽培体系を実現できます。

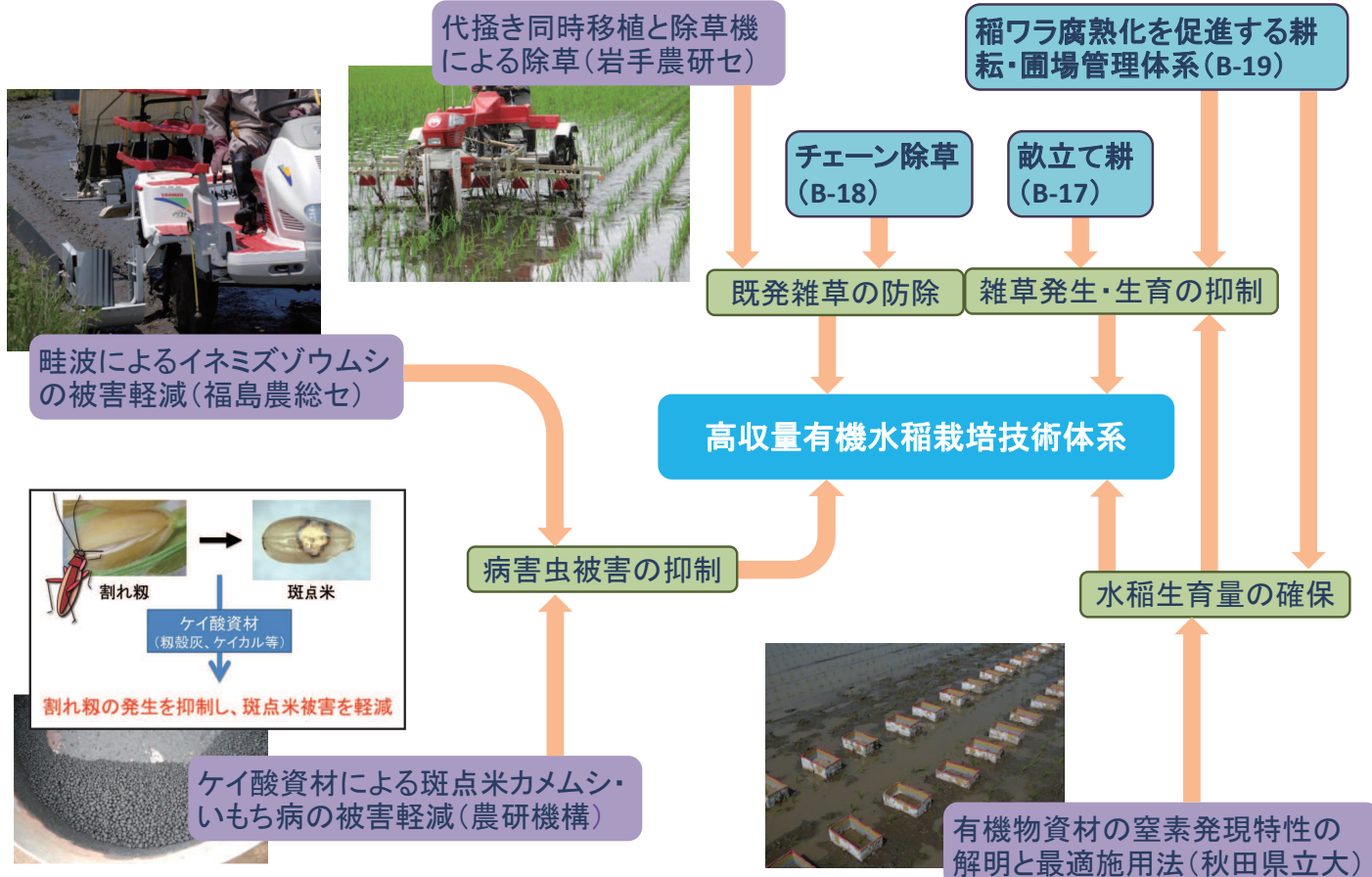
1 背景およびねらい

有機水稻栽培の技術確立と普及のため、最大の障害となっている雑草対策技術、稲ワラなどの有機物管理技術および病虫害対策技術を確立するとともに、それらを組み合わせた高収量有機水稻栽培技術を体系化する。

3 現地実証圃における水稻収量



2 寒冷地における有機水稻栽培体系



問い合わせ先: (独)農研機構 東北農業研究センター 中山壮一 ididit@affrc.go.jp